

学校案内

2024年度



文部科学省指定 農業経営者育成高等学校

宮崎県立高鍋農業高等学校



MIYAZAKI
Takanabe
TAKANABE
AGRICULTURAL HIGH SCHOOL

～大きな青空の下、夢を紡ぐ～

～ To the next stage of our agri life ～



高鍋農業高校は、高鍋藩の藩校「明倫堂」に由来し、
創立120年を超える歴史と伝統のある学校です。

校訓

けんがくしゅうぎ

研学修技

学問を研究し、技術を
修めることができる人となる

勤労興産

きんろうこうさん

仕事に励み、産業を発展
させることができる人となる

礼節敬愛

れいせつけいあい

礼儀と節度を守り、人を敬い
愛し、親しみの気持ちを持つ
人となる

かんおんほうしゃ

感恩報謝

感謝の気持ちを持ち、恩に
報いることができる人となる

学校施設配置図



高鍋城跡に建つ、お堀と緑に囲まれた学校です

学校の特徴



ラジコン草刈機による除草

負担の少ない農業を学んでいます。



全国枠募集

全国から学びに来ています！

専門教育の充実

- ◎企業や大学、地域との連携
- ◎最先端の農業に触れる豊富な研修
- ◎実践的な経営学習

友達のことをより知ることができました。



ライフスキルIの授業

基礎学力向上の取組

- ◎義務教育の学習の振り返り(マナトレ)
- ◎高校教育の基礎基本を学びやすい教育課程
- ◎個に応じた進路指導

生徒一人一人へ支援体制の充実

- ◎一年次ライフスキルIで人間関係作りの学習を実施(県内唯一の実践校)
- ◎「通級」指導により、個に応じた指導(2・3年次)



◆スケジュール

- ～8:15 登校
- 8:15～8:25 明倫の時間
- 8:25～8:40 清掃
- 8:45～8:55 SHR
- 9:00～9:50 第1時限
- 10:00～10:50 第2時限
- 11:00～11:50 第3時限
- 12:00～12:50 第4時限
- 12:50～13:45 昼食
- 13:45～14:35 第5時限
- 14:45～15:35 第6時限
- 15:35～15:45 SHR

【在学中に取得が可能な資格】 日本農業技術検定、農業簿記、危険物取扱責任者、日本情報処理検定各種、ガス溶接技能講習、アーク溶接特別教育、小型車両系建設機械特別教育、園芸装飾技能士、フラワー装飾技能士、家庭科食物調理技術検定

年間行事

1 学期

4月

・入学式



- ・新入生オリエンテーション
- ・PTA総会
- ・歓迎遠足

5月



- ・中間テスト
- ・生徒クラブ総会

6月



- ・高校総体
- ・農業クラブ県連大会
- ・期末テスト
- ・クラスマッチ

7月



- ・インターンシップ

2 学期

8月

- ・中学生一日体験入学
- ・農業クラブ九州大会

9月

- ・高校総合文化祭

10月

- ・中間テスト
- ・体育大会



- ・農業クラブ全国大会

11月

- ・島田祭(即売会)
- ・期末テスト

12月

・修学旅行



- ・島田祭(文化の部)



3 学期

1月

- ・学年末テスト(3年)

2月

・校内意見発表会



- ・学年末テスト(1,2年)

3月

・卒業式



- ・校内プロジェクト発表会
- ・クラスマッチ



高鍋農業高校に入学して、個性豊かな生徒と先生達と共に楽しく農業について学んでみませんか？
皆さんを本校でお待ちしています！！

宮崎の農業を担う意欲ある農業経営者を育成します！ 地域に貢献する人間性豊かな人材を育成します！

◆主な進学先

南九州大学・宮崎産業経営大学・農業大学校（宮崎・鹿児島・大分）・みやざき林業大学校・宮崎保健福祉専門学校・宮崎医療管理専門学校・タキイ研究農場付属園芸専門学校・福岡こども専門学校・九州デザイナー学院 他

◆主な就職先

宮崎青果(株)・尾鈴農業協同組合・(株)はなごころ・宮崎キャノン(株)・(株)ジェイエイフーズみやざき・福栄産業(株)・サンクルールシステム(株)・(株)永野・(株)イトスタイル・公務員（陸上・航空自衛隊）他

卒業生からのメッセージ

「日本一のピーマン農家を目指して」

池田 幸平（実家就農）

私は、園芸科学科の野菜経営研究班でトマト、イチゴ、メロン、スイカなどの栽培を通し、種まきから管理、収穫を経て販売するまでを学ぶことができました。

私は、高校卒業後実家のピーマン農家を継承し経営します。ピーマン農家を営む上で高校生活で学んだ知識や技術を生かし頑張りたいと考えています。特に、スイカやメロンの栽培を通し、日々の観察で気づいた変化をすぐに管理作業へつなげることの重要性を学び大切にしていきたいです。少しでも農業に興味のある人はぜひ園芸科学科で学んでみませんか。



卒業生からのメッセージ

「西都のニラを世界へ」

濱砂光太郎（東海大学 農学部 農学科）

私は、高校入学時から実家のニラ農家を継ぎたいという気持ちが強く、野菜経営研究班に所属しました。実習では、農業の基礎知識や技術を学び、同時に気候変動・野菜の価格変動・肥料や燃料の高騰など農業の厳しさを感じました。そのような中将来は、コストを減らし美味しいニラを栽培すると共に持続可能な農業を実現したいと考え、天敵昆虫をより学ぶことのできる東海大学へ進学を決めました。安全安心で新鮮なニラを世界中の人たちに食べてもらうことが私の目標です。



将来の夢・学校生活



宮崎の畜産業を担い、 その発展に寄与する人材を育成します！

◆主な進学先

宮崎大学畜産別科・酪農学園大学・農業大学校(宮崎・鹿児島・八ヶ岳実践)・中国・四国酪農大学校・八紘学園北海道農業専門学校・宮崎ペットワールド専門学校・福岡E.C.O動物海洋専門学校 他

◆主な就職先

(株)ミヤチク・尾鈴農業協同組合・(有)有田牧畜産業・(有)尾鈴ミート・(株)内田畜産・(株)はざま牧場・(株)吉岐ファーム・(株)桜花牧場・(株)森野卵場・ハマユウ尾鈴ポーク・(株)本部農場・(株)宮崎くみあいチキンフーズ・小野株式会社・ココロラボトラーズジャパンベンディング(株)・畜産(自営) 他

卒業生からのメッセージ

畜産業に貢献できる人材に

清水 謙斗

(酪農学園大学 循環農学類)



私の実家が酪農を学んでいたこともあり、本校畜産科学科に入学しました。私の場合は、酪農について学びたい。という意味があったため3年間酪農を専攻しました。3年生になってからはジェラートづくりも始まり、牛の管理から加工までを通して行えるようになりました。平日の朝夕、土日なども頑張ったことで協調性や精神力をつけることができました。寮生活になるのでつらいかもしれませんが、必ず力になると 생각합니다。将来は宮崎県の畜産業に貢献できる人材になりたいと考えています。

卒業生からのメッセージ

一貫経営を目指して

船ヶ山 穂香

(宮崎県立農業大学校 畜産学科)



私の家では、約40頭の和牛繁殖経営を行っています。幼い頃から、牛に興味があり本校の畜産科学科に入学しました。畜産科学科では、寮に入寮し朝夕の専攻当番や分娩対応がすぐにできます。私は、専攻班と部活動どちらも肉用牛班を選択し、日々の飼養管理はもちろん牛の品質を決める品評会や全国和牛能力共進会や牛の肉質を高校生のみできそう和牛甲子園など多くに参加し、沢山のことを学ぶことができました。私が、本校で得た知識や技術をもっと深めていき、将来は我が家で就農し一貫経営を始めて行きたいです。



将来の夢・学校生活



実践力や責任感を涵養し、食品関連産業界で活躍する人材を育成します！

食の安心安全や栄養についての科学的な知識をもとに、生活に応用できる生徒を育成します

◆主な進学先

宮崎大学・高知工科大学・南九州大学・宮崎産業経営大学
 ・九州産業大学・宮崎学園短期大学・マナビヤ宮崎アカデミー
 ・中村調理製菓専門学校・宮崎情報ビジネス専門学校・宮崎
 ビジネス公務員専門学校 他

◆主な就職先

(株)ヤマザキパン・宮崎県農協果汁(株)・(株)ミヤチク・宮崎くみ
 あいチキンフーズ(株)・リョーユーパン・児湯農業協同組合
 ・(有)お菓子の秋月・(株)フェニックスリゾート・(有)薩摩蒸気屋
 ・ヤマエ食品工業(株)・(株)ジェイエイフーズみやざき・(株)山福
 ・公務員(航空自衛隊) 他

卒業生からのメッセージ

「挑戦しよう」 石川 詠士

(南九州大学 健康栄養学部 食品開発科学科)

私は食品の開発をしたいと思い本校へ入学しました。本校では様々なことに挑戦しました。中でも農業クラブ活動では県連事務局を務め企画の運営から準備、代議員会の出会など大変なこともありました。ですがやり遂げた後の達成感やそれまでの活動を通して、自分自身に自信が持てるようになりました。また、この活動を通して南九州大学大学の学長さんと何度か話す機会があり、自分をアピールすることに繋がりました。これから自分の進路を決める人、あるいはもう既に決めている人いずれにしても私からアドバイス出来ることは何ごとにも挑戦する事で道が拓けるということです。挑戦する事を大切にして学校生活、自分の夢の実現に向けて頑張ってください。



卒業生からのメッセージ

「3年間の成長」 入倉 夢月

((株)リンツ&シュプルングリージャパン)

私は食品関係の仕事に就きたいという思いから本校に入学しました。この3年間全てがうまくいったわけではありませんが、食品について学ぶのはとても楽しく、特に総合実習は何より楽しみでした。日々の授業、製造実習、校外での販売実習、また学校行事など様々なことに挑戦しました。そして即売会や校外での販売会などを通して消費者に食品を提供する楽しさや充実感を感じ接客業に興味を持つようになりました。本校での経験が自分への自信となり、自分の一番やりたい事を見つける事が出来ました。この3年間は自分自身を成長させてくれた意義あるものになりました。



将来の夢・学校生活



- ・フードビジネスに関する知識や技術の習得を目指します！
- ・6次産業化に対応できる幅広い視野と柔軟な視点を持った人材を育成します！

◆主な進学先

宮崎大学・南九州大学・宮崎産業経営大学・宮崎県立農業
 高等学校・マナビヤ宮崎アカデミー・宮崎情報ビジネス医療
 専門学校・宮崎マルチメディア専門学校・宮崎プライダル
 & ビジネス専門学校・福岡キャリアナリー製菓専門学校・
 児湯准看護専門学校 他

◆主な就職先

尾鈴農業協同組合・高鍋信用金庫・西都農業協同組合・
 宮崎くみあいチキンフーズ(株)・宮崎県農協果汁(株)・
 (株)園青果・宮崎青果(株)・(株)児湯食鳥・(株)博多食肉・(株)日本
 食材加工・(株)ミヤチク・(株)永野・公務員(海上・航空自衛隊)
 他

卒業生からのメッセージ

「私の夢」 黒木 裕馬

(南九州大学環境園芸学部環境園芸学科)

私が南九大へ進学するのは施設栽培による果菜類、特にイチゴの栽培を究めた
 いからです。私は非農家ですが農業に大
 変興味があり、畑作利用研究班を専攻し
 て主に露地栽培による作物、野菜栽培を学ぶ傍ら、班の研究
 テーマであり、私の父が運営している福祉事業所が目標
 とする、福祉の視点に立った農福連携の実践と加工品の共
 同開発を卒論テーマとしました。

そこで感じたことは、畑作物では単価が安定せず、価格
 も安いと言うことです。そこで、大学に進学して今大変人
 気があり観光農園としても集客が期待できるイチゴに着目
 して、将来は父の目指す農福連携を取り入れた農園を開業
 したいと考えるようになりました。多くの人に愛される農
 業法人設立を夢見て、大学でしっかり頑張ります。



卒業生からのメッセージ

「地域のために」

増田 美優 (高鍋信用金庫)

私は地元で安定した経営をしていて福利
 厚生もしっかりしている企業に就職したい
 と考え、進路室の求人票を何度も見て数社
 程候補を挙げ、高鍋信用金庫受験を決めま
 した。もともと金融機関に興味があったこともあり、夏休み
 には応募前企業見学にも行かせていただき、会社の雰囲気も
 とてもよく、働くならここだと確信して就職試験に臨んだこ
 とがよかったのだと思います。

私は高校3年間、無欠席で、勉強や実習も頑張りました。
 フードビジネス科は地域貢献とコミュニケーション能力の向
 上も学科の教育内容に入っているため、一見畑違いに見えま
 すが、高鍋信用金庫で働くことは地域の企業様のためになる
 ことなので、本学科で学んで本当に良かったと思っています。



将来の夢・学校生活



明倫寮の紹介



食堂



部屋



洗濯室



風呂

3年間の寮生活で、規則正しい生活を送ることができ、県内各地域や県外生とも交流することができます。寮行事もあり先輩、後輩との交流を深め、将来の農業経営に役立つことがたくさん学べます。



田辺 蓮斗

私は寮生活でつらい時に寄り添ってくれて真剣に悩みを聞いてくれたり、何気ないことで笑い合える仲間と出会えることができました。寮役員と先生で協力して実施する楽しい行事もあって素敵な寮です。一緒に寮生活を楽しんでみませんか？



桑原 初穂

スケジュール

	6:00	
起床	6:10~6:20	
朝礼	6:20~6:40	
清掃	6:40~7:20	
朝食	7:20~7:45	
登校		
入浴	16:30~19:30	
帰宅※部活動生は	18:45	
		17:30
	18:00~19:25	夕食
	19:45~20:00	臨時点呼
	20:00~21:30	学習
	21:40~	最終点呼
	22:00	消灯



寮役員選挙



お楽しみ会

部活動紹介

部活動

- ・陸上・野球・男子バレーボール・女子バレーボール
- ・バスケットボール・ソフトテニス・バドミントン・吹奏楽

同好会

- ・サッカー・ウエイトリフティング・弓道・硬式テニス・ボランティア
- ・ラグビー・卓球・酪農経営研究部・肉用牛経営研究班
- ・養豚経営研究班

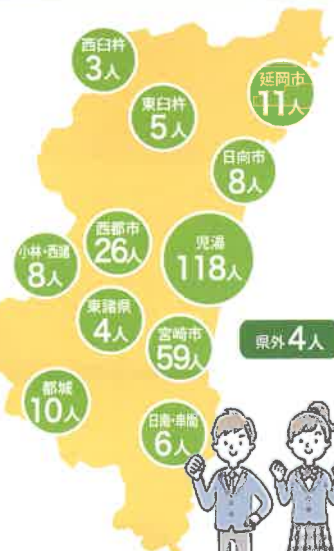


生徒住所地区別内訳

県内および全国に仲間の輪が広がります。

(令和5年度)

県内21市町村から生徒が入学しています。関東2名、関西2名の生徒が在籍しています。



文部科学省指定 農業経営者育成高等学校 宮崎県立高鍋農業高等学校

〒884-0006 宮崎県児湯郡高鍋町大字上江 1339-2
TEL.0983-23-0002 FAX.0983-23-5542
明倫寮 TEL.0983-23-0149
E-mail takano-info@miyazaki-c.ed.jp
http://www.takanabe-ah.ed.jp/



学校HP



学校紹介動画



(正門は町立図書館より西へ100m)